

# 新桜ヶ丘社協だより

第21号

発行日 平成30年9月吉日

## 地区新担当者のご紹介



保土ヶ谷区政推進課

課長 宮本 薫



皆様、いつもお世話になっております。新桜ヶ丘地区の担当の宮本です。4月に着任してから半年がたちました。新桜ヶ丘地区のほっとなまちづくりの目指す姿、「住むならやっぱり新桜ヶ丘だよね!」と言われるまちづくりを、地域の皆様で進められていることに、あらためて「地域力」を実感しております。

区役所では、区政運営方針の基本目標として「いつまでも住み続けたいまち 保土ヶ谷」を掲げて「チーム保土ヶ谷」として一丸となって事業に取り組んでいます。あわせて、引き続き区職員と区社協・地域ケアプラザのメンバーで構成される「地区支援チーム」が、ほっとなまちづくりの推進を支援してまいります。

皆様とご一緒に、住み良いまちづくりを目指してお仕事ができますことを、大変楽しみにしております。不慣れな点もあるかと思いますが、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。



佐藤 吏里 係長



廣澤 美津江 係長



保土ヶ谷区社会福祉協議会

事務局次長 吉崎 智洋

4月より新桜ヶ丘地区の担当となりました保土ヶ谷区社協事務局次長の吉崎です。

毎月の定例会に参加させていただく中で、特に新桜ヶ丘地区社協は様々な団体が積極的に活動されているほか、多くの方が地区社協の会合に出席し活発に意見交換が行われているところだと感じています。

地域の課題が複雑化・多様化するなか、横浜市社協では、昨年「地区社協のてびき」の改定を行い、地区社協が「一人ひとりの困りごとを解決できる地域づくり」を行うことを再確認しました。そうした地域づくりを進めるにあたっては、地域の積極的な活動に加えて、地区社協の強みの一つである様々な団体のネットワークを活かした話し合いや情報共有が重要になります。

先んじてすでにネットワークを構築し、活発な話し合いが行われている新桜ヶ丘地区社協では、これからもさらに地域づくりが進められていくと思います。新桜ヶ丘地区の地域福祉保健計画の地区別計画にもある『住むならやっぱり新桜ヶ丘だよね!』と言われるまちづくりに向けて、区社協としても担当の山本・土田とともに、皆様のお役に立てるようサポートを行ってまいります。よろしくお願いたします!。



### コミュニティサロン「まどか」

コミュニティサロン「まどか」は NPO 法人新桜ヶ丘パートナーの事業の一つで、今年で 12 周年目を迎えます。今は、地域の皆様が気軽に立ち寄って頂ける「いこいの場」となっています。

この度「まどか」は、横浜市の新事業である介護予防・生活支援サービス補助事業の対象団体となりました。この事業は、高齢者になっても住み慣れた地域で自らの健康作りに取り組み、支援を受けながらその人らしい自立した暮らしができるように、また高齢者自身も担い手となることで社会参加が促進されることを期待するものです。「まどか」では内容の充実と環境の整備を行い、書道・絵手紙他様々なメニューを用意しております。

### みんなの集いの場「お楽しみサロン」誕生！

新桜ヶ丘ハイツでは高齢化が加速しています。しかし、日頃の高齢者等のつどいの場となる

「老人会」等がなく、以前からその必要性が望まれていました。この度、今井地域ケアプラザに協力を頂き 8 月 26 日(日)にみんなの「お楽しみサロン」が発足しました。「脳トレ」から「サコンオールスターズ」の生演奏での合唱等、楽しいプログラムで最高でした。



ケアプラザ指導の脳トレ

### 新桜ヶ丘子供会（新桜ヶ丘自治会）

春の桜まつりから始まり夏の盆踊り大会など、自治会の皆様と一緒に子ども達との地域の交流の架け橋を目標に今年の子ども会は活動しています。また、これから行われる昔遊びとお正月遊びにも参加し子ども達と一緒に楽しい時間を過ごしたいと思っています。子ども会単一の行事として、新入生歓迎会、ラジオ体操も行いました。今年は子ども達にも子ども会の役割や活動を理解してもらおう工夫をし、活動の楽しさを伝えながら率先して行事のお手伝いをして貰っています。笑顔とパワフルをモットーに楽しく活動しており毎月の定例会、行事時も笑いが絶えません。子ども会の一員になれて良かったと思っています。今後の行事も張り切って無理なく参加し子ども達に楽しんで貰えるように一丸となって頑張っていきます。



みんなで作ったコナンの神輿

# キッズもママもママも みんな元気一杯！

### 新桜クラブ（新桜ヶ丘自治会）

発足43年を迎える「新桜クラブ」は、前自治会長の「年寄りを大事にせよ」との言葉をモットーに、長年自治会の支援を受け活動しています。現在、100歳と103歳の会員2名を含め46名在籍。毎月の定例会の出席率は80%を超え参加者の多さに区老連より高い評価を受けています。

カラオケ・体操ほか、その他の部活動も大いに楽しんでいます。

なお、認知症の方もおられますが役員はじめみんなで協力して楽しく過ごせるよう工夫しています。



定例会で楽しいおしゃべり

### さくら会（二丁目自治会）

60歳以上の方を対象に、「ぴんぴんころり」を目指して元気に仲間づくりをしています。月2回の定例会には「マーじゃん」「囲碁・将棋」の他、年間通して「史跡巡り」や「お誕生会」「日帰りバスツアー」などをやっています。

今年から「銭太鼓」を始めました。お楽しみ一杯です。



曲に合わせて銭太鼓



普段の一日

毎週ありがとう！

始めて参加のママ子育て支援の情報を受け取ると「こんなに沢山あるんですね！」

不安を抱えていたママも何度も参加して交友を広げると不安も小さくなったのか明るくなりました。

### 子育てサロン「おもちゃぼこ」

毎週火曜 10:00~11:30

離乳食を始めるママ、先輩ママに聞いて少し安心したかな？

サークル活動をしているママたちの話し合いの場にもなっています。子ども同士もなかよしです。

### 百寿会のラジオ体操（住宅自治会）

百寿会では健康の輪を広げ、寝たきりや引きこもりになるのを防止し、仲間づくりを進めていく活動をしています。定例会の他、行事は「秋の1泊親睦旅行会」・「敬老祝賀会」等様々です。

更に3年前より新桜ヶ丘第五公園でラジオ体操を行い、会員以外の方も参加しています。



ラジオ体操 1.2.3!

### 生き生き塾（新桜ヶ丘自治会）

生き生き塾は平成26年に発足、今年で会員数 105 名となりました。歩こう会、歌おう会を含む9つの部会からなり、生き生きと元気で楽しく活動しています。楽しみはもちろんの事ボランティアにも積極的に参加し、盆踊りやおまつり等地域の行事に貢献しています。また規定の年会費でいくつもの部会に入る事ができ、多い人で5~6の部会に入っています。この会のおかげで多くの知り合いができたこと喜んでもらっています。情報交換として「会報」を年4回発行しています。



新緑の歩こう会

### 「母親ネットワーク」

新桜ヶ丘地区社協と保土ヶ谷西部地区社協が共催し、それぞれの地区の主任児童委員が中心となり、地域で活動している子育てサークルや昔の母親(?)たちを繋ぐ「母親ネットワーク」です。

毎年、サークル・子育て支援拠点の“こっころ”の職員・主任児童委員等が集り交流会を開催し、各サークルの活動状況や気になる事、子育てに関する情報等を共有しています。また、そこで出た意見を参考にイベントも開催しています。今年は10/26(金)10時から地区センターにて「健康ヨガ」を開催予定です。

### 30 年度活動計画（抜粋）

1. 一人暮らし高齢者・障害者支援事業
  - (1) 配食サービスを毎月1回実施
  - (2) 高齢者昼食会の開催
  - (3) あんしん訪問にて高齢者の見守り
  - (4) 一人暮らし高齢者とボランティアとの交流旅行
2. 子育て支援事業：母親ネットワーク、おもちゃばこ支援・福祉講座「子ども・若者どこでも講座」の開催
3. 地域交流事業：「新春地域交流のつどい」等の開催
4. ボランティア活動支援：よつ葉会、花ボラ、朝ボラ等支援
5. 広報紙「新桜ヶ丘社協だより」を年2回発行
6. 総会(年1回)、理事会(年11回)の開催
7. 社協賛助会費・赤い羽根共同募金・日赤活動募金の募金活動
8. 「ふじっ子ホットプラス」の活動支援 他

### 平成 30 年度地区社協役員紹介 以下の方々を中心に、地域で活動しています。

役職	氏名	団体名
会長	吉田 文信	新桜ヶ丘地区連合会長・新桜ヶ丘自治会会長
副会長	中村 好美	新桜ヶ丘自治会副会長・地区民児協会長 藤塚小地域コーディネーター
副会長	鶴岡 照三	新桜ヶ丘二丁目自治会長
監事	高橋 和子	新桜ヶ丘自治会民生委員
監事	篠原恵美子	新桜ヶ丘ハイツ自治会民生委員
事務局	久内 博子	新桜ヶ丘ハイツ自治会員
会計	岸 景子	新桜ヶ丘ハイツ自治会員・区民会議委員
理事	大塚 弘	新桜ヶ丘住宅自治会長
理事	栗脇イク子	新桜ヶ丘ハイツ自治会長
理事	三川原昭彦	新桜ヶ丘ヴィルヌーブ自治会長
理事	高木 丸美	新桜ヶ丘自治会民生委員
理事	山崎多真恵	新桜ヶ丘二丁目自治会民生委員
理事	渡辺 忠長	新桜ヶ丘二丁目自治会民生委員
理事	竹安美智子	主任児童委員、おもちゃばこ代表
理事	辻 茂樹	住宅自治会民生委員・青少年指導員地区会長、
理事	齋藤由希子	新桜ヶ丘自治会主任児童委員
理事	山森美千代	おもちゃばこ相談役
理事	阿部 桂子	よつ葉会代表
理事	小泉 恵美	保健活動推進員地区会長
理事	田中 博	スポーツ推進委員地区会長
理事	佐藤 住子	キッチン友の会代表
理事	那和 幸子	NPO 新桜ヶ丘パートナー理事長
理事	花塚 勝子	配食・配達グループ代表
理事	中村千鶴子	配食・配達グループ事務局
理事	高田しおり	花ボランティアグループ代表
理事	浦入 重人	朝小ボランティア代表
理事	神戸 恭子	よつ葉会副代表
理事	江口 辰男	保土ヶ谷区民会議委員

発行 新桜ヶ丘地区社会福祉協議会  
 所在地 今井の丘公園 新桜ヶ丘集会所  
 発行責任 会長 吉田 文信  
 協力 保土ヶ谷区社会福祉協議会  
 印刷会社 (株)イマジッククリエイション

### 29 年度決算・30 年度予算

(単位：円)

科目	29 年度決算	30 年度予算	摘要
市社協補助金	50,000	50,000	地区社協活動運営費
区社協補助金	230,000	230,000	あったかほりがや、広報誌発行、福祉講座、地区別活動
その他補助金・助成金	37,400	38,100	あんしん訪問推進事業助成金
区社協会費還元金	267,000	272,000	
収益金	0	0	
寄付金	0	0	
預金利息	38	100	
雑収入	36,000	30,000	広報誌負担金(地区連合 ふじっ子ホットプラス)
負担金収入	302,600	300,000	ふれあい旅行利用者負担金 昼食会参加者負担金
前年度繰越金	747,627	802,227	
合計額	1,670,665	1,722,427	
事業費	562,133	588,100	
高齢者事業	493,860	500,000	ふれあい旅行、昼食会
子育て支援事業	7,354	10,000	母親ネットワーク
ボランティア事業	23,519	30,000	配食サービス
地域交流事業	0	10,000	新春地域交流のつどい補助
あんしん訪問推進事業	37,400	38,100	あんしん訪問活動
調査・広報・研修会	130,880	140,000	「新桜ヶ丘だより」2回発行 福祉講座開催
事務費	9,840	10,000	文具 通信費 コピー
会議費	15,518	16,000	総会茶菓子 会場使用料
渉外費	0	0	
備品費	0	0	
助成金	110,000	110,000	キッチン友の会、青指、よつ葉会、花ボラ、朝ボラ、 保健活動推進員、音あそび、おもちゃばこ
会費	5,000	5,000	区社協年会費
積立金	0	0	
雑費	35,067	36,000	ボラ保険料、通信費 交通費
予備費	0	817,327	
次年度繰越金	802,227	0	
合計額	1,670,665	1,722,427	

## インフォメーション

- 10/1 民生委員の共同募金活動
- 10/3 福祉講座：子ども・若者どこでも講座  
「若者を取り巻く環境」  
10時から 新桜ヶ丘集会所  
ラインや SNS の問題がテーマ
- 10/27 地域防災訓練

### ◆学習支援ボランティア登録のお願い◆

ふじっ子ホットプラス（学校・地域連携実施組織）では青少年の健全育成の支援の一環として藤塚小学校の学習支援を実施しています。田んぼ作りや調理・裁縫、福祉講座等年々支援の範囲が広がっています。

支援の内容によっては児童と先生が話し合っていて決めています。特技の有無は問いませんので、子どもの健全育成に関心のある方はご連絡ください。

藤塚小地域コーディネーター  
中村好美 090-4072-2422

編集委員：神戸恭子、岸景子、久内博子、齋藤由希子、高木丸美  
竹安美智子、辻茂樹、中村好美、花塚勝子、山森美千代（50音順）